

国立大学法人富山大学芸術文化学部（芸術系学部の英語教育）教員公募

1. 募集人員 講師 1名
2. 所属 芸術文化学部 芸術文化学科
3. 専門分野 芸術系学部の英語教育
4. 担当授業科目 「English for Art I」等の芸術系学部における英語関連科目，卒業研究・制作を含む専門教育科目及び，「英語リテラシー I」等の教養教育科目
※将来，担当授業科目に変更が生じる可能性があります。
5. 採用予定年月日 平成30年9月1日
6. 応募資格 (1) 英語教育についての研究業績があり，修士以上の学位を有する者，もしくは，それ相当の業績を有する者。
(2) 大学等の教育機関における教育業績を有すること。
(3) 大学院修士課程における学術英語論文等に関する助言・指導を担当できる者。
(4) 芸術表現，デザイン分野等の研究者と共同研究をできる者が望ましい。
(5) 本学部の円滑な運営に協力し，学生指導に関わる業務に積極的に取り組むことができる者。
(6) 日本語が母語でない場合は，校務の遂行に十分な日本語能力を有すること。
(7) 採用後は通勤圏内に居住し，本学業務に専念できる者。
7. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付）（様式1）
(2) 教育研究業績書（芸術系学部の英語教育）（様式2）
ア 著書・学術論文・研究発表等の研究業績，教育業績，その他に分類して，それぞれを発表年月日の古い順に記載すること。
イ 記載した研究業績は，本人の業績であることを証明できるよう，次の資料を付けること。
a 著書：単著は，表紙，目次，奥付のコピー。共著は左記に加えて担当箇所最初と最後のページのコピー。
b 学術論文：最初と最後のページのコピー。（査読付き原著論文，査読のない原著論文，総説などに分けること）
c 研究発表：発表者，発表題目，発表年月日，発表機関名等，開催地，発表形式（オーラル・ポスター）がわかる資料のコピー。
d 共著・分担執筆，共同発表については，本人の担当部分を明記すること。
e 著書・学術論文等で発行予定の場合は，証明書を添付すること。
ウ 研究業績は，代表的なもの5篇以内に○印をつけること。○印をつけた代表的な業績は，実物もしくは全ページのコピーを各1部提出すること。
(3) 社会的な活動状況（所属学会・役員，地域貢献等を記したもの）
(様式3)
(4) 採用後の教育及び研究に対する抱負（芸術系学部の英語教育）
(様式4)
(それぞれ1，500字程度。他学部や地域社会と連携した取り組みについても言及すること)
(5) 応募者の業績・人物について，照会できる方1名の職業・氏名及び連絡先（推薦者を含む）（様式5）
※ 様式は，富山大学ホームページ（教職員採用）からダウンロードし，

使用してください。

〔URL〕 <http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/>

※ 提出書類は、A4判用紙で統一してください。
(研究業績の実物を除く)

※ 提出書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用
しません。

8. 応募締切 平成30年4月23日(月)(必着)

9. 選考方法 第1次選考：書類

第2次選考：面接及び模擬授業(第1次選考通過者に対し、6月中旬までに
実施する予定です)

※選考結果については、後日郵送で通知いたします。

10. 書類送付先 〒933-8588 富山県高岡市二上町180

国立大学法人富山大学芸術文化学部長 武山良三 宛

※ 封筒に「芸術系学部の英語教育教員応募書類在中」と朱書きし、簡易
書留にて郵送してください。

※ 応募書類は原則として返却しません。(返却を希望する場合は、宛先を
記した返信用封筒(料金分の切手又は着払いの伝票を貼付けしたもの)
を同封してください)

11. 問い合わせ先 【公募内容について】

富山大学芸術文化学部総務課

TEL：0766-25-9191

FAX：0766-25-9104

E-mail：info@tad.u-toyama.ac.jp

【給与等について】

富山大学総務部人事企画課

TEL：076-445-6017

※ 問い合わせの際は、「芸術文化学部(芸術系学部の英語教育)
教員公募」に関する旨を、明らかにしてください。

12. 待遇等 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。

定年は65歳(任期なし)。

給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。

本学では、従来の給与制度と併用して、平成27年度より年俸制を導入して
おり、希望によりいずれかを選択できます。

13. その他 (1) 第2次選考に係る旅費等は、応募者の自己負担となります。

(2) 必要に応じて、別途資料の提出を求めることがあります。

(3) 選考経過及び結果に関する問い合わせにはお答えいたしません。

○ 富山大学では男女共同参画を推進し、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

文部科学省平成27年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イ
ニシアティブ(特色型)」の採択を受けて、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、
研究を中断した女性研究者の支援や、国際的視野に富む女性研究者の育成に取り組ん
でいます。

〔富山大学男女共同参画推進室 URL〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/kyodoss/>